

平成23年6月吉日

柑芦会会員殿

和歌山大学経済学部同窓会

柑芦会大阪支部支部長 青柳明雄

学生支援実行委員長 渡邊 豊

「現代経営実践論」―業界研究―講座開設と講師公募のお願い

平素は、柑芦会活動並びに学生支援にご協力を賜り、誠にありがとうございます。

さて、例年実施しております経済学部同窓会「柑芦会」による寄附講座について、平成23年度は大学側との打ち合わせの結果、授業科目名を「現代経営実践論」―業界研究として所属業界全体の現状や今後の展望さらには仕事内容についてご紹介いただくことになりました。

要領は以下のとおりでございますが、現役世代の会員各位に本講座の講師をお願いしたく存じている次第です。学生就職支援については現在会員のボランティアによる個別カウンセリングを実施中であり、今後も柑芦会として積極的に支援していく予定です。

業務等大変お忙しい中とは存じますが、趣旨をご理解いただきまして何卒ご協力をよろしくお願い申し上げます。自薦または適任のどなたかを推薦頂ければ幸いです。

謝礼はございませんが、交通費実費と講義風景の記念品があります。

記

寄附講座 講義タイトル

「現代経営実践論」―業界研究― 2単位

(副題: 柑芦会による実践的「業界の見方」)

対象学生 : 3年生(真摯な2年生、未受講の4年生も可)

開講時期 : 平成23年度 後期(10月13日開講予定)

授業時間 : 木曜日 3~5限(13:10~18:00)

講義日予定 : 10月13・27日(木) 3限・4限・5限 10:50~18:00

11月10・24日(木) //

12月9日(木) //

1)「寄附講座」の趣旨

この講座は柑芦会の先輩たちが貴重な人生経験を後輩の学生たちに教え 伝えていただく講義であり、「社会人」になる前の学生たちが身近な社会経験を獲得するいい機会であると位置づけられており、大学側からも貴重な財産との認識をいただいております。

自らの今後の進路を考えるために幅広い視野で職業観を醸成すること。

また、大学での勉学が将来に繋がることを経験談から実感し、将来なすべき課題を予見することによって、勉学意欲を大いに高めるきっかけを得ること。この2点を到達目標に講義内容を考えて頂きます。

経済学部におけるカリキュラムは、学生が社会に出て職務を果たす上で必要な知識を修得させることを目的としているとはいえ、未だ実社会を知らない学生にとっては、現在学んでいる内容が将来にどう繋がるかが見えにくい状況です。一方、ビジネス界においては専門的な知識の修得、また職業人としての成長・成熟の為に幅広い知識の涵養が望まれており、この学生から社会人への橋渡しが重要であると考えております。

2) 23年度の講座内容

23年度の講座では、実社会の第一線で活躍している柑芦会の諸先輩方から、各々の所属業界全体の現状、そしてグローバルな市場経済においてその業界がどのような方向に進もうとしているのかといった今後の展望についてお話いただくと共に、具体的な仕事内容や社会が求める人物像などを自らの経験談の紹介も踏まえてご講義していただきます。

対象は将来の学問の専攻分野や職業選択を真摯に考えている3年生を中心に、好奇心旺盛で意欲のある2年生と4年生にも拡大し、業界も幅広く13名の講義を予定しています。

学生が講義を通じて、大学での勉学を将来に繋げるにはどうすれば良いのかを経験談から実感し、また将来の目標や課題を設定・予見することで、勉学意欲の一層の向上を目的としています。

講義時間は1講義90分で、70分お話しいただき、20分質問の予定です。

講義の内容に必ず盛り込んで頂きたいものは、

- (1) 所属業界全体の現状と今後の展望
- (2) 具体的な仕事内容
- (3) 学生時代に取り組んだ学問や勉強、クラブ活動などをどのように役立てているか
- (4) 社会に出ての失敗談、挫折からその対処や学んだこと
- (5) 業界や会社が求める人物像
- (6) 学生時代に身につけておくべきこと

また講義の趣旨からして、読んでおくべきビジネス書や小説、座右の書(有益と思われた書物)、感銘を受けた講演・講話等について、簡単に内容を紹介しつつ、その必要性を教えてくださいと思います。

レポートの総合成績評価については、講師との講義内容打合の時に決めたいと思います。

3) 講師について

講師については、学生からのアンケート調査の結果や共感し易い点を考慮し、20代、30代、40代までの13人の男女構成で考えております。

4)対象学生について

今回、対象学生を3年生中心とし、2年生、4年生へも拡大いたします。

キャリア・デザイン、社会人基礎力の既受講者を中心に、この時の柑芦会先輩たちの語られる経験談が浸透しやすく、これからの人生・実社会での活躍にも役に立つと考えられる学生

ロ)キャリア教育科目のひとつとして学生に受講させることで、本講義を通じて、受講生がそれまでの勉学を整理し、今後の学習の方向性を深めることができる

ハ) このことは、学生の勉学意欲を高め、理論と実学の検証の上でも大変有益であると考えられる

二) 学生からも3年生・2年生・4年生の受講の希望が極めて強い

などの理由からです。

5)講義日程（予定）

10月13・27日（木） 3限・4限・5限 13:10～18:00

11月10・24日（木） //

12月9日（木） //

以上 1日3コマ 5日間

当日予定の各講師で時間配分調整(例:連続講義後の質疑やディスカッションなど)

対象学生 3年生中心(2年生・4年生可) 約200名 (G101) (基礎教育棟講義室を予定)

上記開講日が、天候不良(大雨警報等)により休講となった場合は、日程を変更させていただきますので、ご了承願います。

【予定業界】(14業界)

- | | |
|------------------|-----------|
| 1 銀行(メガバンク・地方銀行) | 8 電機 |
| 2 保険(生保・損保) | 9 食品 |
| 3 官公庁(国家・地方) | 10 運輸 |
| 4 マスコミ(新聞・広告・出版) | 11 電力・ガス |
| 5 総合商社 | 12 旅行・ホテル |
| 6 住宅・不動産 | 13 IT関連 |
| 7 製薬 | 14 流通 |

6)今後の予定

講師と大学側との打合せを平成23年8月上旬に大阪支部会館にて予定しています。

7)窓口等

寄附講座の柑芦会窓口は下記のとおりです。

大学・学生支援実行委員会 委員長 渡邊 豊(大33期)

メール:rsj@leto.eonet.ne.jp

以上